

令和6年度 事業報告



社会福祉法人 知夫村社会福祉協議会

～地域(みんな)で支え合う暮らしづくり～

1、活動概要

令和6年度は、これまでの事業の見直しや方向性について模索する1年となりました。

人件費や物価の高騰に加え、介護報酬、利用料の減少により財政は厳しい状況にあるため、徹底した経費削減に取り組みました。また、「自立支援居住部門事業」「介護保険事業」の運営を持続可能なかたちにしていくため、行政と協議を重ね、サービス提供体制や利用料の見直しなどの検討を行いました。

2、法人運営事業

(1) 役員会等開催状況

① 理事会4回

- 6/5(水)(7名)
- 1、任期満了に伴う評議員選任・解任委員の選出について
 - 2、定款第19条第2項に規定する常務理事の選出について
 - 3、令和5年度知夫村社会福祉協議会事業報告、決算報告、監査報告および決算書の承認について
 - 4、社会福祉法人知夫村社会福祉協議会職員等の給与等に関する規程の一部改正について
 - 5、社会福祉法人知夫村社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部改正について
 - 6、令和6年度第1回評議員会の開催日時及び議事に付すべき事項の決定について

- 9/17(火)書面決議
- 1、令和6年度知夫村社会福祉協議会一般会計歳入歳出補正予算(第2号)について
 - 2、令和6年度知夫村社会福祉協議会一般会計歳入歳出補正予算(第1号)の専決執行報告

- 12/3(火)(5名)
- 1、社会福祉法人知夫村社会福祉協議会職員等の給与等に関する規程の一部改正について
 - 2、社会福祉法人社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部改正について
 - 3、令和6年度社会福祉法人知夫村社会福祉協議会一般会計歳入歳出補正予算(第3号)について
 - 4、令和6年度第3回評議員会の開催日時及び議事に付すべき事項の決定について

- 3/12(水)(8名)
- 1、社会福祉法人知夫村社会福祉協議会職員等の給与等に関する規程の一部改正について

て

- 2、社会福祉法人知夫村社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規則の一部改正について
- 3、令和6年度社会福祉法人知夫村社会福祉協議会一般会計歳入歳出補正予算(第4号)について
- 4、令和7年度社会福祉法人知夫村社会福祉協議会事業計画(案)について
- 5、令和7年度社会福祉法人知夫村社会福祉協議会一般会計収支予算(案)について
- 6、令和7年度社会福祉法人知夫村社会福祉協議会一般会計における資金を借り入れる際の会長専決について
- 7、令和7年度社会福祉法人知夫村社会福祉協議会一般会計予算を補正する際の会長専決について
- 8、令和6年度第4回評議員会の開催日時及び議事に付すべき事項の決定について

② 評議員会4回

- 6/20(木)(10名)
- 1、社会福祉法人知夫村社会福祉協議会定款第12条に規定する理事の選任及び解任について
 - 2、令和5年度知夫村社会福祉協議会事業報告、決算報告、監査報告及び決算書の承認について
 - 3、社会福祉法人知夫村社会福祉協議会職員等の給与等に関する規程の一部改正について
 - 4、社会福祉法人知夫村社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部改正について
- 10/4(金)(書面決議)
- 1、令和6年度知夫村社会福祉協議会一般会計歳入歳出補正予算(第2号)について
 - 2、令和6年度知夫村社会福祉協議会一般会計歳入歳出補正予算(第1号)の専決執行報告
- 12/11(水)(8名)
- 1、社会福祉法人知夫村社会福祉協議会職員等の給与等に関する規程の一部改正について
 - 2、社会福祉法人知夫村社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部改正について
 - 3、令和6年度社会福祉法人知夫村社会福祉協議会一般会計歳入歳出補正予算(第3号)について

- 3/21(金)(8名) 1、社会福祉法人知夫村社会福祉協議会職員等の給与等に関する規程の一部改正について
- 2、社会福祉法人知夫村社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規則の一部改正について
- 3、令和6年度社会福祉法人知夫村社会福祉協議会一般会計歳入歳出補正予算(第4号)について
- 4、令和7年度社会福祉法人知夫村社会福祉協議会事業計画(案)について
- 5、令和7年度社会福祉法人知夫村社会福祉協議会一般会計収支予算(案)について
- 6、令和7年度社会福祉法人知夫村社会福祉協議会一般会計における資金を借り入れる際の会長専決について
- 7、令和7年度社会福祉法人知夫村社会福祉協議会一般会計予算を補正する際の会長専決について

③ 監査等

5/30(木) 令和5年度事業実績状況並びに会計処理・決算等の監査(監事)

8/26(月) 令和5年度知夫村補助事業に関する監査(知夫村)

8/8(木) 内部経理監査(本会職員)

3、指定管理事業

(1) 居住部門事業(定員24名) “小さな島で、大きな支え”

生活支援ハウス(招福苑)に住む人が、季節を感じながら“生活感のある暮らし”ができるよう支援しています。平日午後の喫茶コーナーや、昼食前の体操、朝のラジオ体操などの取り組みも定着し、機能低下防止に一定の効果がありました。R6年度は7名の方が退所され、そのうち2名の方は招福苑での看取りを行いました。新たに2名の方をお迎えし、3月31日現在17名の方が共同生活をされています。

入居者介護度状況(令和7年3月31日現在) 平均年齢90歳

非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
3	1	0	4	6	1	2	0

利用実人数 長期居住25名



花見ドライブ



まき作り



食堂の壁面



節分準備



ラジオ体操の後のウォーキング



芋ほり



平日の喫茶コーナー



敬老会

(2) 老人介護支援センター事業

高齢者福祉に関する内容について、地域住民からの相談に対して必要な助言や援助を総合的に行いました。併せて自治体や高齢者福祉施設、医療施設など、高齢者福祉を推進する関係機関との連絡調整を行いました。

* 福祉用具の貸与

介護保険の認定を受けていない方にベットや車いすなどの福祉用具を貸し出ししています。(介護保険の認定を受けている場合は、介護保険制度が優先されます)

貸出福祉用具の種類：ベット、車いす、体圧分散マットなど

利用実人数 24名 貸出件数 169件

4、介護保険事業

(1) 居宅介護支援事業

介護支援専門員4名が利用者の生活相談、介護相談や関係機関との連絡調整、介護サービスの調整を行っております。

介護保険	認定調査延べ人数	住宅改修	ケアプラン作成延べ件数
R5年度	25名	4件	31回
R6年度	32名	2件	29回

(2) 訪問介護事業

訪問介護員 常勤 12名(兼務含む)、臨時介護員4名で介護保険利用者の居宅を訪問し、身体介護、生活援助等を365日対応で実施しました。

介護保険	利用実人数	延べ利用回数
R5年度	28名	8,900回
R6年度	27名	9,283回

(3) 日常生活支援総合事業 訪問相当サービス *サービス提供体制は訪問介護事業と同様です

総合事業	利用実人数	延べ利用回数
R5年度	5名	384回
R6年度	6名	370回

(4) 地域密着型通所介護事業

介護職員 常勤 3名(兼務含む)・生活相談員 3名(兼務含む)、看護職員(派遣)1名で小規模ならではのアットホームな雰囲気です。月曜日から金曜日(ただし、国民の休日及びお盆、年末年始を除く)対応で実施していましたが、利用者の減少、スタッフの人員不足によりR6年度は月・水・金(週3回)の営業に縮小いたしました。

介護保険	利用実人数	延べ利用回数
R5年度	14名	498回
R6年度	8名	276回

(5) 日常生活支援総合事業 通所相当サービス *サービス提供体制は通所介護事業と同様です

総合事業	利用実人数	延べ利用回数
R5年度	12名	131回
R6年度	12名	171回

(6) 単独短期入所事業(介護保険外)

介護者のレスパイト(休息)、冠婚葬祭、島外通院などの時にご利用いただきました。退院後、在宅復帰までの期間や、体調不良時の緊急受け入れにも対応しました。

介護が必要な場合は、訪問介護サービス(介護保険)をご利用いただいております。

介護保険外	利用実人数	延べ利用日数
R5年度	13名	266回
R6年度	7名	380回

5、村委託事業

(1) 軽度生活援助事業

介護保険の認定を受けていない方にもホームヘルパーの派遣を行いました。区分限度基準額を超過された方へもこの制度をご利用いただきサービス提供を行っています。

	利用実人数	延べ利用回数
R5年度	20名	1,037回
R6年度	21名	966回

(2) 自立支援デイサービス事業

囲碁・カラオケ・笑和会・幼なじみ会など趣味の活動や集まりの場を提供しています。



* 概ね65歳以上の要援護者

	利用実人数	延べ利用回数
R5年度	5名	19回
R6年度	11名	62回

(3) 自立支援配食サービス事業

病弱等で食事の提供が必要と認められる方に、食生活の支援及び訪問時の声掛けによる安否確認を行いました。



	利用実人数	延べ利用回数
R5年度	23名	2,877食
R6年度	22名	2,257食

(4) 生活支援体制整備事業

生活支援コーディネーターを配置し、地区の健康づくりの会への支援を行いました。

地区での集まりなどで使えるレクリエーション用品を揃え、貸し出し・配達も行っています。

貸出件数21件

3/10(月)には7地区のサポーター交流会を行いました。各地区の健康作り交流会の運営に関する情報交換を行いました。島前病院のリハビリスタッフ、診療所 Dr、知夫村役場からも参加いただきました。

参加人数17名



最優秀賞「いつ死んでもいいと言ってるが コンとセキすりゃ ルル3錠」

(5) 認知症対策総合支援事業

川柳の創作を通して幅広い世代の方に「老いること」

を身近に感じていただけるよう、知夫里島シルバー川柳

を企画しました。11月3日(日)のどっさり祭りの展示

コーナーで村民の方に投票していただき、蔵歌子さん(薄毛

地区)の作品が最優秀賞に選ばれました。



(6) 家族介護支援事業

* 介護用品支給事業 対象者 5 名

要介護認定(4・5)を受けておられる方には、年 3 回支給券を発行し、介護に必要なオムツや消耗品などの福祉用品を購入していただいています。

* 家族介護者交流事業(介護者のつどい)

実施回数 2 回 参加者 9 名

在宅で介護をする上での悩みや思いを話し合う機会を設けるとともに、リフレッシュしていただくことを目的に交流会を行いました。



薄毛地区にある『作家家庭料理の店おっかさん』でおいしい食事を食べながら、情報交換や日ごろの思いを語りました。



(7) 家族介護者教室

7月26日(金)「招福苑見学ツアー」を行いました。

生活支援ハウス(招福苑)の生活の様子や行事の写真、生活支援ハウスと介護施設の違いや、知夫村の社会資源について、スライドを使って説明しました。

参加者数 7 名



6、地域福祉活動推進事業

(1) 知夫村ボランティアセンター事業(相談受付を随時実施、調整および情報提供、保険手続き)

* 無償ボランティア件数 96 件

(配食ボランティア 延べ 87 件 招福苑管理ボランティア 9 件)

* ボランティアグループへの支援 14 件 (ボランティア活動保険加入援助)

9月10日(火)海士町社会福祉協議会と合同で「災害ボランティアセンター立ち上げ訓練」を行いました。社協職員を中心に、民生委員、行政、住民の方など約40名の方に参加いただき、実際の災害を想定して運営スタッフ、ボランティア役、被災者に分かれて訓練を行いました。



10月5日(土)知夫村ボランティアセンター主催「秋の清掃活動」を行いました。



(2) 福祉団体等への活動助成(知夫村補助金含む)

遺族会、身体障害者協会、老人クラブ連合会、各地区老人会、各地区、小中学校

(3) 民生児童委員協議会との協働事業

要援護者の見守り活動がスムーズに行えるように支援しました。

民生委員・児童委員の活動内容

- ・定例会(月1回/招福苑会議室にて)
- ・あいさつ運動(月1回知夫小中学校にて)
- ・強化週間・・・高齢者世帯訪問等
- ・ブロック単位研修など
- ・はぐみ寮生との交流会



(4) 赤い羽根共同募金の推進

社会福祉事業推進のための財源を集める運動を展開しました。ご協力いただいた募金は、次年度の敬老事業やあじさい交流会など福祉事業の経費に配分されます。

* 楽しみながら募金ができるガチャガチャマシーンを商店、飲食店にご協力いただいて設置しました。



知夫里島限定缶バッジが大人気です。【実施期間 10月1日～12月31日】

	戸別募金	職域募金	個人募金	その他募金	合計
R5年度	199,600円	122,778円	33,365円	44,287円	400,030円
R6年度	197,700円	88,778円	29,024円	24,498円	340,000円

(5) 福祉学習推進事業

知夫小学校ボランティアクラブの受け入れや、小学3・4年生とお年寄りとの交流会の調整を行いました。交流会で披露した「隠岐民謡」の授業には、社協職員も参加しました。



(6) ふれあい訪問

75歳以上の単身世帯および80歳以上の夫婦世帯を対象に社協職員が訪問し、生活の困りごとや不安など福祉ニーズの発掘に努めました。(2月～3月頃実施)

訪問世帯数67世帯

(7) 敬老事業(共同募金配分金事業)

80歳以上の方への日用品の配布を行いました。

日用品配布 1人世帯60件 夫婦世帯14件

また、80歳以上のご夫婦2組に表彰状と記念品を贈呈いたしました。



お祝い品をお届けに♪

9月20日(金)招福苑居住者及びデイサービス利用者を対象とした敬老会を開催しました。

参加者19名



壁面をバックに記念撮影！



一緒に民謡を踊りました♪



BBQ が好評でした！

(8) あじさい交流会(共同募金配分金事業)

ひとり暮らし高齢者の交流を目的に、6月28日(金)に長尾ウッドハウスで食事会を行いました。知夫村役場の方にも参加していただき、ゲームや食後のお茶会などとても賑やかなひとときでした。

参加人数15名

【参加者の声】 普段は一人でご飯をたべるので、みんなと食べるといいなあ。また来年も参加したいです。



(9) 在宅介護サポート事業(共同募金配分金事業)

在宅において介護されている方へ日頃の介護を慰労する事を目的に、要件に該当する世帯に消耗品などの実用品を贈呈しました。

要件：在宅で介護している世帯のうち、要介護者が介護度2以上で認知症などの精神症状や身体症状を有している場合

対象世帯数3件

(10) 生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯などに対して、低利または無利子での資金貸付と必要な援助等を行う事により経済的自立度や生活意欲の助長促進、在宅福祉や社会参加を図りその世帯の安定した生活を確保する事を目的としています。

利用件数0件

(1 1) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等のうち判断能力が不十分な方が地域で安心して生活できるように福祉サービスの相談・手続きなどの援助をします。

本会には 2 名の生活支援員が配置されています。今年度は 10 月 21 日に行われた生活支援員研修会に生活支援員さん 1 名が参加されました。

利用者数 0 件



(1 2) 無償移送サービス

通常の車輛では移動が困難な方に対して福祉車両(車いす対応車、寝台車)を利用し、診療所への送迎、島前病院からの退院時の送迎等を行いました(利用については、診療所の医師等との協議によります)

実利用者数 6 名 延べ利用者数 20 名

(1 3) 出産祝い品贈呈 対象家庭 3 件

(1 4) 初盆供え物 対象世帯数 8 件



ご自宅へおむつケーキをお届けします。社協だよりで村民の方へ赤ちゃんの紹介を行っています。

(1 5) 広報活動

・広報紙(社協だより/招福苑だより)を毎月 1 回発行し、招福苑・社協事業の内容等を村民に向けて情報提供しています。

・事業の透明性、公共性を高めるため、インターネットで閲覧できるホームページを設けています。

若い世代にも関心を持っていただく為にインスタグラム、フェイスブックなどの SNS にも社協の取り組みや招福苑の日頃の様子など記事をアップしています。 <http://chibu-shakyo.sakura.ne.jp>

・島根県の各社協で取り組んでいる事業や活動を PR するウェブサイト「しまねの社協がそこにある」(略してしまそこ)に本会の取り組みの記事を掲載しています。 <http://www.shimasoko.jp>



7、その他

(1) 地域包括支援センターへの職員派遣(ケアマネージャー1名)

ケアプラン作成延べ人数13件

(2) 各種関係機関との連携強化

- ・知夫村教育委員会 ・知夫村立知夫小中学校
- ・知夫村診療所・知夫村村民福祉課(地域ケア会議：随時、高齢者サポート会議：随時)
- ・島前病院、福祉用具のさか、他(サービス担当者会議：随時)
- ・広域連合介護保険課(介護認定審査会への出席：随時)
- ・隠岐島消防署知夫出張所(一人暮らし高齢者宅防火安全指導への協力)

(3) 苦情の受付 0件

(4) 知夫村共同募金会の事務

(5) 知夫村民生児童委員協議会の事務

(6) 知夫村身体障がい者協会の事務(R6年度未解散)

(7) 知夫村遺族会の事務

(8) 自衛消防避難訓練(年2回)

(9) 自然災害避難訓練(年1回)



* 災害避難訓練の日は年に1度の非常食(カップラーメン)の日です。

(10) 感染症対策委員会、高齢者虐待防止委員会(随時開催)

(11) 地域密着型通所介護事業所運営推進会議(年2回)

(12) 高齢者生活福祉センター招福苑運営会議(年1回)